

# 校長便り 自律



県立南風原高校  
& 高等支援学校  
平成30年 9月28日 (金)  
校長 辻上 弘子  
第 10 号

## メリハリある学校生活 部活動で 輝く ある休日

「きりかえ、きりかえ」男子サッカー部ゴールキーパーの大声が飛び交う天気良すぎるグラウンドではオレンジユニフォームの本校がおそらく優勢、女子マネたちはいつにも増して大忙し。地域中学生の野球チームから練習場所の依頼を受ける本校グラウンドでもあります。広い敷地内には他校学校バスが各場所で見られます。体育館でのハンド部男女の練習試合では、男子は相手選手のガードをかいくぐりゴールが決まると笑顔と歓声が印象的、対する女子は「意識をしろ」「遊ぶな」と怒濤の監督の声。女子に至っては朝練も含め笑顔が見えるのはいつだって部活終了後なのです。しかし輝かしくも第53回県選手権大会3位「偉業を成し遂げたの、わかるか？」と監督に言わしめた女子ハンドこれが監督精一杯の褒め言葉なのでしょう。「生徒たちが強くなりたいと真剣に願っているのがわかるので、こちらも真剣に指導してやりたいと思うのです」と年度初めに立ち話した言葉に感動したのを思い出しました。この想いが通じているから生徒らはついていくのでしょうかね。また高校野球秋季大会では昨日の新聞報道も大きく8強の野球部員たちも鼻高々に登校です。バドミントン、レスリング、新体操、ソフトテニス、卓球、ボウリング、郷土芸能、吹奏楽等、実は思ったよりうんと強くて実績のある部活も多い本校。体力、学力ともに自らの成長を感じられるように、彼らの学校満足度をさらに上げていきたいし、地域の学校として大きく存在したいと強く感じた時間でもありました。

## 10日(月)開始の各講座で 煌めく 大した意気込みですから

視察の方々の来校時にも、廊下に注意を逸らされる事なく集中している生徒の姿がみられ、彼らの主体的な取り組みを引き出す先生方の工夫多い授業が楽しいです。生徒らも早朝講座、放課後講座と嬉しくなるほど頑張っています。

